

政策	52 生涯学習の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習に対する市民の多様なニーズに応じた、利用しやすい生涯学習環境の充実を図り、利用者の満足度を向上させる。</li> <li>地域の多彩な人材が地域社会で活躍できる環境づくりを推進し、各種学級・講座等を充実させ受講者の満足度を向上させる。</li> </ul>						
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会教育施設利用者満足度...平成29年度で80%</li> <li>各種学級・講座受講者満足度...平成29年度で80%</li> </ul>						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定	63.00	65.00	70.00	75.00	80.00
		実績					
	成果指標2 [ % ]	予定	63.00	65.00	70.00	75.00	80.00
		実績					
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	846,567	811,736	0	0	0	
	実績	810,757	815,315			0	
内部評価	貢献度	上位基本方針の「健やかに人を育み学び続けられる町づくり」には一生に渡り学び続ける生涯学習の充実が不可欠であるため、本基本施策の目標達成度による貢献度は高い。					
	達成状況	本年は満足度アンケートの実施をしていないが、下位施策の成果指標は2つとも目標値を達成しており、満足度についても達成していると推測できる。					
	課題	特に施設について、老朽化が始まっている施設が数多くみられるため、計画的な改修を行い、満足度を下げないような施策が必要と考えられる。					
	取組方針	老朽化施設の適切な改修を行うとともに、とちぎ未来アシストネット事業を推進し、学校・家庭・地域の連携、協力体制を築きながら、生涯学習の満足度向上を図る。					
外部評価	<p>下位単位施策の進捗状況は良好であり、一部の施策については市民の声からも大いに評価できる。</p> <p>本施策の成果指標である、社会教育施設利用者へのアンケートや各種講座受講者へのアンケート調査は今後、毎年度実施すること。また、満足度以外にも、行政評価制度運用において、毎年度、基本施策の進捗状況を管理できる成果指標の設定も併せて検討しておくこと。</p> <p>本施策の柱の一つでもある「とちぎ未来アシストネット事業」については、不登校児やいじめ対策など、他の教育関連施策との相互連携を深められたい。</p> <p>親子水辺教室など他の施策や担当部署との連携を深めることで、相互の目標を達成する例もあることから、庁内の連携体制を更に深められたい。</p>						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	5201	生涯学習環境の充実				364,934	100
	5202	生涯学習機会の充実				450,381	100